

2 学年通信

厚木市立藤塚中学校
2 学年通信
1 2 月号
平成 2 9 年 1 2 月 1 日
発行

職場体験学習を終えて



11月8日(水)・9日(木)・10日(金)の3日間、職場体験学習を行いました。9月から事業所ごとに分かれて準備をしてきた中で、電話でのマナーや「ほう(報告)・れん(連絡)・そう(相談)」の大切さなどを学んできました。当日は、敬語の使い方や時間を守ることの大切さなど社会人としてのあるべき姿を学ぶことができ、中学生とは違った立場でものごとを見る良い機会になったのではないのでしょうか。

10月26日(木)の事前打ち合わせを行った際は、不安と緊張の面持ちで出かけていく生徒がほとんどでした。しかも職場体験先との打ち合わせを終えて帰宅した後で、学校への帰着連絡を忘れてしまった代表者が何名かいました。しかし、11月8日からの職場体験学習では各事業所で元気に活躍してくれました。初日はなかなか積極的に動けなかった人も、2日目、3日目と時間を重ねると自分で考えて行動することができていました。事業所の方からもお褒めの言葉をいただきました。

職場体験学習というのは、事業所や保護者の方々のご協力なしでは実行不可能です。藤塚中学生の職場体験を快く引き受けてくださり、丁寧にご指導・ご協力していただいたこと大変感謝しています。生徒の皆さんは、この職場体験学習で学んだことを生かして、今後の自分の進路や過ごし方について考えていきましょう。

(2 学年 キャリア教育担当 三藤)

~12月の主な行事予定~

2 日 (土)	国際教室クリスマス会	1 1 日 (月)	パワーアップ校歌 DAY
3 日 (日)	年末美化清掃	1 2 日 (火)	校歌 DAY
4 日 (月)	人権週間 (~8 日)	1 3 日 (水)	ワックスがけ
	部長会 (放課後)	1 4 日 (木)	生活アンケート (帰りの会)
	代表委員会		2 学期給食終了
5 日 (火)	藤塚 DAY	1 5 日 (金)・1 8 日 (月)~2 0 日 (水)	三者面談
6 日 (水)	専門委員会 (3 年生最後)		
6 日~8 日	縦割り球技大会 (昼休み)	2 2 日 (金)	2 学期終業式・大掃除
1 0 日 (日)	依知地区南北合同駅伝大会		



職場体験学習を終えて ~生徒の感想~



お客様が来たときに「いらっしゃいませ」と笑顔で明るくいうことが上手にできず、何度か下を向いてしまった。ずっと立っていたため、足が疲れてだらけてしまうことがあった。仕事がどれだけ大変で厳しいかを知ることができただけでなく、辛くてもお客様に感謝の言葉を言ってもらえたときの嬉しさで、元氣になれたことが何度もあり、喜びを感じることができた。

(イオンシネマ海老名 2-1 女子生徒)



幼稚園の先生は子ども達とずっと遊んだりしているイメージがあったけれど、全然そうではなく、個々の性格をよく理解したうえで接したり色々な子どもの対応を同じようにではなく性格に合わせて対応していた。また、子どもが帰った後もすみずみまで掃除をするなど、一日中忙しい仕事なんだなとイメージが変わった。

(厚木田園幼稚園 2-1 女子生徒)



仕事の大変さや社会の厳しさがよく分かった。挨拶や返事はしっかりと、接客だけでなく裏方の仕事もしっかりやる必要があると思った。割引券にハンコを押す単純な作業も、お客様の手元に行くものだからしっかりとやるのが大切だと思った。

(厚木ツマダボウル 2-1 男子生徒)



お客様に声をかけられたときに、言われたことを覚えることができなかった。あいさつは笑顔と元氣が大切だから、学校生活でも笑顔で元氣なあいさつをしたいと思う。あいさつの手話があって覚えるのが大変だったけれど、3日目には覚えることができた。

(海老名ロフトラレポート店 2-2 女子生徒)



立ち仕事が多く、仕事をする大変さがわかった。また、トラックの荷台を作るのにたくさんの人が協力していて、一人も手を抜いているとは思わなかった。スポット溶接ではもう少しで手が溶接されそうだったが、いっぱいやって早く出来るようになり、成長できたと思った。

(日本フルハーフ 2-2 男子生徒)



どの職業も忙しいと思うけれど、先生の仕事はすごく忙しいなと感じた。僕はプリントの丸付けや児童に指導することをしたが、他にもいろいろな仕事があってなかなか難しく大変だった。今回の体験で、人のありがたみや仕事の大変さがすごく分かるようになった。

(厚木市立北小学校 2-3 男子生徒)



職員さんはどんなときも相手と目線を合わせ、誰に対してもやさしい表情で接していた。介護の仕事は力仕事や衛生面など、一日中忙しそうだった。認知症などは周りの人も大変だが、本人が一番悲しいと思う。そんな人々を少しでも楽しませようと頑張る介護士さんはすごい。この実習を通して、人は一人じゃ生きていけないということがよくわかった。自分も真心を持って人に接することを心がけようと思う。

(介護老人福祉施設 ラペ 2-3 女子生徒)



初めての体験で、現在の医療が日々進んでいることを実感でき、病気になれば分からない内容を知ることができ、また生命の尊さを改めて感じた。患者さんと実際にふれあうことによって、人として相手に寄り添う大切さも学べた。めったにできない体験ができて本当に良かった。

(東名厚木病院 2-3 女子生徒)



失敗ばかりして事業所の人に迷惑をかけることが不安だったが、失敗してもとても優しくフォローしてくださった。自分のミスは周りのミス、周りの人のミスは自分のミス。だからこそフォローしたりフォローされたりで、協力する大切さがよくわかった。

(エスパティオ下川入店 2-4 女子生徒)



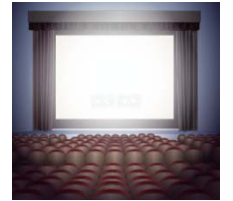
3日間の中でたくさんのお話やありがたいアドバイスをいただいた。私が印象に残ったフレーズは『見えない』と『見てない』は違う』『自分から気づくことが大切』『なんでだろう？』が大切の3つ。掃除をしているときだったが、細かい意識を働かせることが大切なのだと思う。また、自分から気づいて疑問を持つことによって学問が生まれる、ということも教えていただいた。日常生活でも「なんでだろう？」と疑問を持って新しい知識を得たいと思った。

(フラワーBOX 2-5 女子生徒)



30分おきにトイレ掃除やラウンジの点検、映画が終わった後には、席の一つ一つが濡れていないかゴミが落ちていないか確認したり、ポップコーンなどの残っているものを回収したりして、上映の裏ではこんなに大変なんだなと知った。今度映画を見るときは、ゴミを落とさないようにしようと思った。

(TOHOシネマズ海老名 2-4 男子生徒)



おばあちゃんやおじいちゃんの方から積極的に話しかけてくださったおかげで話をする事ができたが、なかなか話が続きなくて大変だった。でも私が一番聞きたかった「人生のこと」を聞くことができた。「苦勞はしたほうがいい」「もしも悪口を言われたら無視すればいい」など、人生の先輩方に聞いたからこそ説得力のある言葉をいただいて、仕事だけでなく、「人生」について学ぶことができた。

(特別養護老人ホーム 甘露苑 2-4 女子生徒)



良くできたことは品出し。欠品をリストアップしたり、多く届いている商品を倉庫にしまったりした。店員さんたちは、ただ店の売り上げをアップさせるために値段の高い商品売るのではなく、お客様がどんな物を望んでいるのかによってお勧めする商品を替えているということを知った。

(島村楽器ららぽーと海老名店 2-5 女子生徒)



元気に大きな声であいさつができたが、立ち仕事で足がきつかった。「パンは生き物」という言葉が印象に残っている。その日の天気や温度、湿度などでパンの出来具合が変わるというのを聞いて驚いた。自分自身は、敬語がもっと上手に使えたらよかったと思った。

(パン屋 K&Y 2-5 男子生徒)



一日目は緊張して話すことができなかった私に、店員さんはすごく気さくに話しかけてくださり、一気に緊張がほぐれた。「美容師」という仕事では、お客様とのコミュニケーションはとても大切で自分から話しかけるのは普通なんだと分かり、店員さんがとても偉大な人に見えた。

(イレブンカット ららぽーと店 2-5 女子生徒)

